

【提案項目】

51 デジタル田園都市国家構想の推進について

【提案要旨】 デジタル社会推進に向けた財政支援

■ 提案事項

○ デジタル社会推進に向けた財政支援を行うこと

デジタル社会の推進に向けて、本市においては、市民ポータルサイト、事業者ポータルサイト、また、本市・大学・民間企業から構成される「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」においては、大学生を主な対象者とした学生向けアプリを運用している。

各ターゲットの利便性向上に向け、引き続き、サービスの追加やデータ連携を図っていくために、デジタル田園都市国家構想交付金について継続的な財政支援が必要である。

【提案先：内閣府・デジタル庁】

【現状】

- デジタル田園都市国家構想やスマートシティの実現に向け、令和4年4月に東広島市DX戦略を策定し、精力的にDXを推進しているところである。

【取組状況】

- 市民との接点を作り、様々なサービスをデジタルで提供することを目指した市民ポータルサイトは、市政情報の配信や小中学校等の保護者向けサービス、赤ちゃん訪問の予約等ができる子育て支援サービス、町内会の電子回覧板サービス等を展開している。また、事業者をターゲットに、補助金やセミナーなどの情報配信や各種オンライン申請ができる事業者ポータルサイトを運用している。
- 令和4年度から、同交付金TYPE1及びTYPE2の採択を受け、窓口DXSaaSによる行政手続き改革や、本市・大学・民間企業から構成される「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」によって、学生向けアプリを開発したところである。
- 令和6年度には、同交付金TYPE1の採択を受け、ICTを活用した新しい形の図書館づくり等、計3件の採択を受け、デジタル社会の推進に取り組んでいる。

【課題】

- 市民ポータルサイトや事業者ポータルサイト、学生向けアプリを継続的に運用し、それぞれのデジタル接点を活かした利便性の高いサービスを開発・提供していくためには、継続的な事業費の確保が必要である。